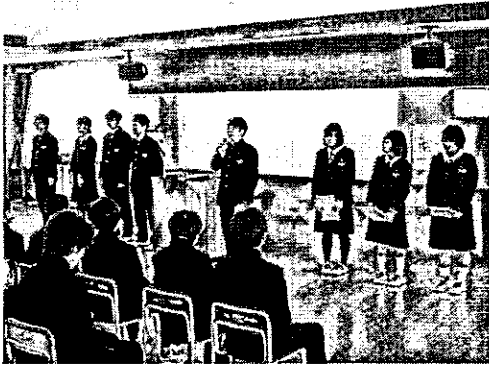




三つの心「学ぶ心・思う心・挑む心」で、未来へ

校長 廣川 乗

寒さの厳しかった冬もようやく終わり、暖かな春の陽気に包まれ、雪融けも進んできました。いよいよ3年生の皆さんの卒業が近づき、3月13日の卒業式で、33名の卒業生が母校を巣立ちます。卒業する皆さんへ、心からの祝福を贈ります。



【2月26日 生徒会引継式】

先日、生徒会引継式を行いました。生徒会執行部そして専門委員長と、生徒会の中心が卒業生から在校生へと受け継がれました。卒業生の皆さんは、この一年間、生徒会活動を始め学校行事等で、リーダーとして全校生徒を力強く引っ張り、自らの行動でその範を示してくれました。さわやかな平中生、温かい平中生そして燃える平中生を、正に実践してくれた一年間でした。活動を重ねる度に皆さんの言動には、最上級生としての自覚と責任感そして優しさを感じられ、その自立した姿で後輩を導き、誰もが居心地の良い温かな雰囲気にも包まれた学校をつくってくれました。一人一人の生徒が学校生活で満足感や達成感を持ち、みんなの絆を深めることができた、そんな充実した一年間でした。

来年度は平中最後の年。卒業生の皆さんの姿を手本に、在校生はこれまでの71年の平中の伝統と文化をしっかりと引き継いでいきます。

これからの未来をたくましく生きていく卒業生の皆さんへ、次の三つの心をもってほしいと思います。一つは学ぶ心です。自ら進んで学び、また仲間と共に学んで、考えを深める人になってください。二つは思う心です。自ら進んで周りの人とかかわり、相手を思いやれる人になってください。そして三つは挑む心です。自らが立てた目標に挑んで、心身を鍛える、健康でたくましい人になってください。これまでの中学校時代と同じように、これからも将来に向けて自らの目標を立て、それぞれの進路で、大いに学んでかかわり、大いに体を鍛え、大いに心を豊かにしていってください。

そんな皆さんの新たな未来を、在校生・職員、みんなで応援しています。また、これまで卒業生を支え励まし、ご理解とご協力をいただいた保護者そして地域の皆様に、改めてお礼申し上げます。

さて、職員が毎日記録している「日番日誌」から、1・2月の職員から平中生への思いや平中生の姿を紹介します。

- 部活動停止の措置が功を奏したのか、体調不良を訴えていた生徒が続々と復帰してきました。3年生の登校機会があと30日ちょっと。寂しさが増してきました。(1月25日)
- 3年生最後の定期テスト。欠席者や早退者がいて心配です。「受験勉強の大事な一つとして定期テストに全力で」と話してきましたが、しっかりと実力を発揮してほしいと思います。(31日)
- いよいよ2月。3年生は残すところあと1か月で受験、卒業です。本当に月日が経つのは早い

と感じる日々です。「最後まで様々なことに手を抜かずに取り組むことが、尊敬される先輩になる方法」と、話しました。残りの日々を精一杯楽しんで過ごしてほしいです。(2月1日)

○第2回生徒総会がありました。皆、真剣な態度で総会に臨んでいました。(5日)

○生徒は元気にバスで登校していますが、若干名、風邪の症状を訴えて早退する生徒もいました。寒い日が続いていますので、体調管理に気をつけたいです。(6日)

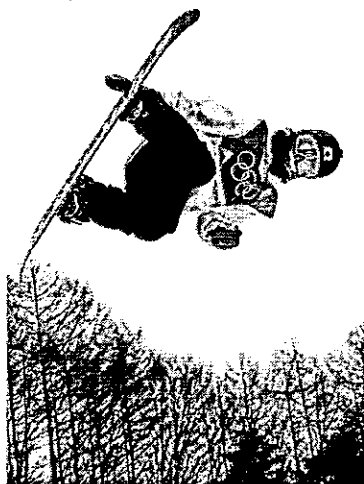
○2年生でインフルエンザにかかった生徒が急増しました。教室内の換気、手洗いうがいを徹底させたいです。(13日)

○入試が目の前に迫ってきました。不安を乗り越え、自分の進路をつかむ、大きな経験をしっかりと積んでほしいと思います。オリンピックを見ていると必ず試練を乗り越え、栄光をつかんでいます。(19日)

○2年生でインフルエンザだった生徒が登校し、定期テストを終えることができました。明日には全員が登校する予定ですので、早く元気な姿を見たいです。(20日)



【2月5日 第2回生徒総会】



平昌オリンピックから「覚悟を決めた生き方」とは

2月25日、冬季オリンピック平昌大会が閉幕しました。日本選手は史上最多の13個のメダルを獲得し、日本中が感動と熱気に包まれた17日間でした。多くの選手が活躍し、さわやかなアスリートの姿を見せてくれました。感動をもらった場面がたくさんあるのですが、その中から2名の選手を取り上げます。

まず村上市出身の平野歩夢選手。スノーボードハーフパイプで、二大会連続の銀メダルを獲得しました。すばらしい成績です。平野選手は「自分の全力というか、覚悟を決めてやるしかない。」と決勝の競技に臨み、最後には逆転され、頂点には立てなかったのですが、「精一杯やれた。目標が更に上に見つかっている。」と話していました。

またスピードスケート500mで金メダルを獲得した小平奈緒選手は、メダルを獲れなかった前回のオリンピック後に、スケート王国オランダへの留学を決意し、オランダ選手と共に練習してきました。帰国後、「全く違う世界を覚悟して見に行ったことで、生き方に迷いがなくなった。」と見違えるようにたくましくなりました。「学びはらせん階段。回って戻ってきた時には、もう一つ上に来ている。どんどん上に上がっていただけ。」と話しています。また小平選手は、金メダルを獲って、ずっと指導してくれていたコーチが涙を見せた場面で「コーチが心を動かしてくれたことが、やっぱり嬉しい。」とも話していました。他にも多くの選手が、競技後には、周りで支えてくれた人への感謝のことばを繰り返し述べています。

高い目標を掲げ、それを実現するために覚悟を決めて行動に移す、そんな生き方が共通していると感じました。何年間にもわたるその努力の積み重ねがオリンピックでのメダルに結び付き、多くの人に心を揺さぶる感動と心を奮い立たせる勇気を与えてくれたと思います。皆さんも感動をもらい、喜びを分かち合った場面が多かったのではないのでしょうか。

2月のスナップ

～生徒総会～ <5日(月)>

専門委員長、学年委員長、部活動部長が今年度の活動報告を行いました。

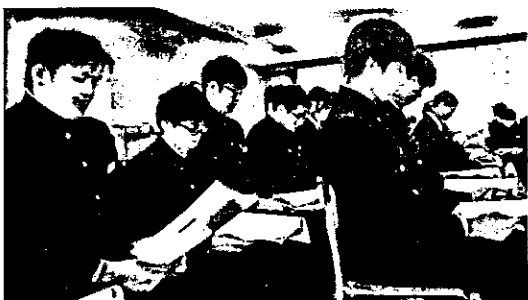


議長は3年の鈴木歩夢さん、平野茉洗さんが務め、真剣な雰囲気の中、落ち着いて議事を進めました。

多くの生徒が立ち、生徒会や各部の活動内容への質問や意見を発表しました。



生徒が、自分たちの手で学校生活を向上させよう、という思いを共有する場となりました。



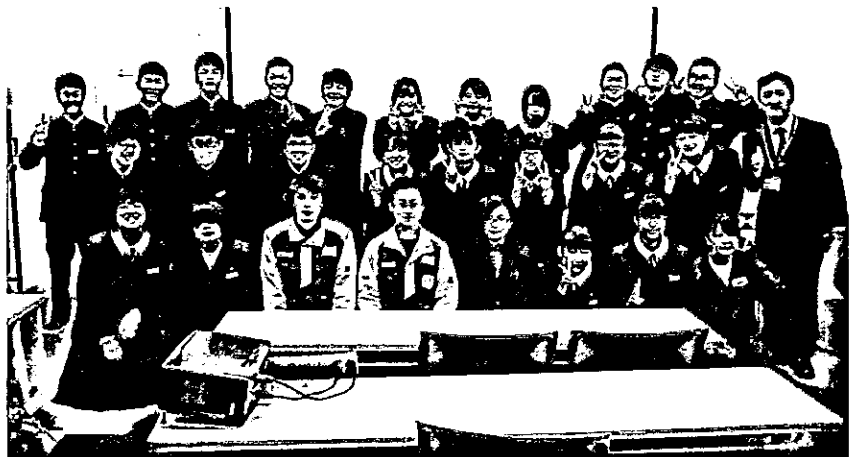
～2年生 新潟ジャムコ見学～

<22日(木)>

2年生は来年度の修学旅行で、『ANA機体整備工場』を見学する予定です。そこで点検する航空機に搭載されている航空機内装品（厨房設備や化粧室設備）を製造しているのが新潟ジャムコです。

村上から世界に躍進する企業を見学することで、生徒は「地域資源」

や「地域活性化」を考えるきっかけを得ました。今回学んだことを活かして、今後は『ANA・・・』での見学のポイントや質問事項を考える学習を進めます。



～1・2年生 第4回定期テスト / 単元別テスト～ <15日(木)他>



定期テストは各学年教室で、単元別テストは多目的教室で行いました。普段と異なる教室で受けると気持ちも変わります。生徒はこれまでの3回の定期テストの反省を踏まえ、家庭学習に力を入れて学習を進めてきました。その成果を発揮するようにテストに臨みました。



3月の主な行事予定

2日(金)	スクールカウンセラー来校日(今年度最終日)
5日(月)	1・2年生 Web 国語テスト(7日 数学、8日 英語)
6日(火)	全校朝会
7日(水)	公立高校一般学力検査
8日(木)	公立高校一般学校独自検査
9日(金)	3年生同窓会入会式
13日(火)	第71回卒業証書授与式
14日(水)	公立高校合格発表
16日(金)	1・2年生学年末保護者会 給食最終日
19日(月)	午前4時間授業 生徒下校 12:45(～22日) 給食なし(～23日)
	*19日・22日の部活動参加生徒は、弁当が必要です。
20日(火)	全校朝会
23日(金)	3学期終業式 生徒下校 12:00 PTA会計監査
26日(月)	離任式 8:15～9:15 春休み(～4月5日)
28日(水)	生徒会リーダー研修会